

くらしきし 倉敷市

相談窓口

企画経営室
くらしき移住定住推進室
〒710-8565 倉敷市西中新田640

TEL 086-426-3153

E-mail iju@city.kurashiki.okayama.jp
<https://iju-kurashiki-gurashi.jp>

市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR山陽本線で約17分「倉敷駅」下車後、バスで約5分
- 岡山桃太郎空港から車で約35分
- 大阪から車で約2時間（高速道路利用）



県内人口第2位、歴史・文化・自然の調和が美しいまち



魅力いっぱい！ 倉敷市

国産ジーンズ発祥の地であり、学生服国内シェア7割を占める児島は「織維のまち」として有名。

一般病床数が1,000を超える病院が複数あり、県南西部の医療拠点となっています。

お試し住宅や仕事探しのサポート、移住活動への交通費補助など支援制度が充実。

倉敷市くらしき移住定住推進室
移住支援コーディネーター 矢木 恵子さん

くらしき生まれのくらしき育ち。日々、皆さんからの移住相談を承っています。皆さんの移住の一助になれるよう心掛けています!



白壁の風情ある町並みがある倉敷美観地区や国産ジーンズ発祥の地にショッピングが連なる児島ジーンズストリート、瀬戸大橋を袂から臨む瀬戸内の穏やかな自然環境。歴史・文化・自然が魅力的な日本有数の観光地です。また、自動車やジーンズなどのモノづくり産業と、桃やブドウなどの農業が盛んです。交通アクセスも良く、暮らしやすい都市機能を備える「倉敷」、穏やかに変化する四季を感じて田舎暮らしができる「倉敷」。町も田舎も、山も海も、仕事もアクティビティも、自分で選択したあなただけの新しい暮らし方を見つけてみませんか。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

お試し住宅

- 倉敷・流域お試し住宅: 2泊3日～29泊30日
駅近で倉敷のまち中生活を体感
- せとうち古民家お試し住宅: 2泊3日～14泊15日
海沿いの古民家生活を体験、いずれも1泊1,000円

移住等希望者支援交通費補助

- 東京圏と大阪圏在住者を対象に、採用面接または住まい探しに倉敷へ来られた場合、公共交通機関の交通費の一部を補助

テレワーク移住支援補助金

- 岡山県外から倉敷市へ移住した方のうち、テレワークにより仕事を継続する場合に、転居費用やテレワーク環境整備費用の一部を補助

D A T A

データで見る
倉敷市のすがた
(令和5年4月1日現在)

人口

[人 口] 478,651人
[世帯数] 216,756世帯
[総面積] 356km²

子育て

[保育園] 100園
[幼稚園] 32園
[認定こども園] 24園
[小学校] 62校
[中学校] 28校
[高等学校] 20校
[ももこども園] 23カ所

交通

[路線バス] 45路線
[デマンドタクシー] 9地区

医療

[病院] 36院
[一般診療所] 353院
うち小児科 91院
うち産院 13院
[救急病院] 21院
[歯科診療所] 224院

公共施設

[図書館] 6館
[博物館・美術館] 2館
[文化ホール] 4館

その他施設

■ 沙美海岸
■ 倉敷スポーツ公園
■ 倉敷美しい森
■ 鷺羽山ハイランド
■ 児島マリンパーク
■ 水島緑地福田運動公園
■ 真備美しい森
■ 倉敷市自然の家
■ URBANCAMP BASE-K

イベント情報

倉敷雛めぐり／倉敷春宵あかり [2～3月]、瀬戸内倉敷ツーダーマーチ／倉敷音楽祭 [3月]、せんいのまち児島フェスティバル [4月]、真備・船穂総おどり／倉敷天領夏祭り [7月]、玉島まつり／ハートランド倉敷 [8月]、倉敷屏風祭 [10月]、せんい児島瀬戸大橋まつり [11月]

かさおかし

笠岡市

相談窓口

政策部 定住促進センター

〒714-8601 笠岡市中央町1-1

TEL 0865-69-2377

E-mail teijyuu@city.kasaoka.lg.jp
https://www.city.kasaoka.okayama.jp/site/teijyuu/

魅力いっぱい！ 笠岡市

安心して子どもを預けて
働ける環境が整っており、
子育て支援制度も充実しています。

南は海、北は田園風景があり、道の駅に隣接の
広大な花畑で四季折々の花を楽しめます。

移住・定住を考えている方を
支援するための制度が多くあります。

笠岡市政策部 定住促進センター



笠岡は緑豊かな北部、笠岡諸島が広がる瀬戸内の南部からなり、温暖少雨の住みやすい環境です。おいしい大地の恵みと海の幸両方楽しめる笠岡にぜひ一度お越しください。



INFORMATION

子育て環境

就学前教育・保育施設が充実しており、待機児童はありません。病児・病後児保育実施施設(病院)、休日保育、一時保育の実施園があり、幼稚園は3歳児保育を全園実施中です。また、保育園・保育料は第2子最大100%減免(所得等で変動)、第3子以降は全員100%減免です。両親が共働きの小学生のご家庭などが利用できる放課後児童クラブもあります。

医療環境

病院が5院あり、小児科・産婦人科・脳外科等の種々の診療科があります。また、医療制度についても、入院は高校生まで、通院は中学生まで医療費が無料となる制度も整備しており、安心して医療を受けることができる環境を整えています。

買い物環境

市内には、複合型ショッピングモールが複数あり、目的に応じて買い物をすることができる環境となっています。また、コンビニエンスストアが15店あるほか、24時間営業のスーパーもあり、いつでも必要なものを買うことができます。

交通環境

鉄道はJR山陽本線が通り、新幹線「のぞみ」も停車するJR福山駅へも3駅15分と好アクセスです。また、車では、山陽自動車道「笠岡IC」があり、こちらも好アクセスとなっています。市内には、路線バス、デマンドタクシーが走り、島へも定期船やフェリーが運航されています。

笠岡市は、県南西部に位置し、気候が温暖で災害が少なく、海・島・山に囲まれた魅力的な自然と、古くから備中地方南部の交通の要街である港町・門前町として栄えてきたことなど、歴史的・伝統的・文化的な地域資源に恵まれ、また、国道2号やJR山陽本線笠岡駅、山陽自動車道笠岡ICでつながれているという交通の利便性を有しています。子育て・福祉施策も充実しており、誰もが「住みたい住み続けたいまち 笠岡」を目指しています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空き家バンク制度

移住・定住特設サイトで
90件以上の空き家情報を
公開

オーダーメイド
移住体感ツアー

お試し住宅を拠点に、空き家バンク物件やスーパー・病院など
希望に合わせて案内

KASAOKA SKETCH ~笠岡の魅力発信サイト~



web



@kasaoka_sketch



@kasaokasketch

DATA

データで見る
笠岡市のすがた
(令和5年4月1日現在)

人口

[人口] 45,065人
[世帯数] 22,019世帯
[総面積] 136.24km²

子育て

[保育園] 9園
[幼稚園] 5園
[認定こども園] 9園
[小学校] 14校
[中学校] 9校
[高等学校] 5校
[託児施設等] 8カ所

交通

[路線バス] 10路線
[認定こども園] 9園
[小学校] 14校
[中学校] 9校
[高等学校] 5校
[託児施設等] 8カ所

医療

[病院] 5院
[一般診療所] 42院
[小児科] 12院
[産院] 1院
[歯科診療所] 24院

公共施設

[図書館] 11館
[博物館・美術館] 2館
[文化ホール] 1館

その他施設

■ 笠岡総合スポーツ公園
■ 笠岡運動公園
■ 古代の丘スポーツ公園
■ 白石島海水浴場

イベント情報

北木島の流し雛[3月3日]、菜の花フェスティバル[3月]、ひったか・おしぇらんご[5月5日頃]、真鍋島の走り神輿[5月]、ボーフェスティバル[5月]、笠岡港まつり花火大会[8月頃]、ひまわりフェスティバル[8月]、白石踊[8月]、コスモスフェスティバル[10月]、いちょうまつり[11月]

いばらし

井原市

相談窓口

総合政策部 企画振興課

〒715-8601 井原市井原町311-1

TEL 0866-62-9521

E-mail ibaragurashi@city.ibara.lg.jp
https://ibaragurashi.jp

笠岡は緑豊かな北部、笠岡諸島が広がる瀬戸内の南部からなり、温暖少雨の住みやすい環境です。おいしい大地の恵みと海の幸両方楽しめる笠岡にぜひ一度お越しください。



魅力いっぱい！ 井原市

アジア初の「星空保護区®(コミュニティ部門)」に
認定された最高の星空。

市街地と田園風景が調和し、
豊かな自然と共に生きる田舎暮らし。

満18歳までの医療費が無料。
保育園・幼稚園の保育料や給食副食費が無償。

(一社) みらのら 未来元良 代表理事 杉本 野菊さん



気にならなければ訪れてみるのが一番です。
家、仕事、コミュニティのこと、ぜひ先輩移住者に
会って暮らしの様子を聞いてみてくださいね。



INFORMATION

子育て環境

子育て相談を行う子育て支援センター・つどいの広場や子どもの遊び場の拠点となる児童会館が4館あり、放課後児童クラブも全ての小学校に設置されています。また、満18歳に達する年度末までの子どもの医療費の無料化や、保育園・幼稚園の全園児の保育料や給食副食費の無償化などを行っています。

医療環境

総合的に治療等が行える井原市民病院をはじめ、内科・外科・眼科・歯科など約50の医療機関があります。倉敷市や福山市の病院などで先進の医療を受けることも可能です。

買い物環境

大型スーパー・ホームセンター・家電量販店などがそろっており、日常生活で必要なものは、市内で十分そろえることができます。地元農家さんの作った新鮮な野菜・果物などが並ぶ直売市場もあり、近隣の市町村から多くの方が訪れ毎日ぎわっています。

交通環境

公共交通機関は、井原鉄道・民間路線バス、井原あいあいバス、芳井・美星地区のスクールバス一般混乗・予約型乗合タクシーがあります。井原鉄道は、東はJR桃太郎線・西はJR福塩線・神辺駅を結ぶ41.7キロを運行しており、市内に4駅あり、主に通勤や通学に利用されています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

移住者住宅新築等補助金

井原市内に住宅を新築または建売を購入する移住者に、住宅新築等に要する経費に対し、上限100万円を補助

中古住宅活用補助金

空き家バンク登録物件を購入・賃借し移住される方に、購入費を上限100万円、賃借料を上限24万円、改修費を上限100万円補助

お試し住宅

井原市への移住を検討している方が、井原市での生活を体験する際に利用できる。生活体験費用1日につき1,000円

DATA

データで見る
井原市のすがた
(令和5年4月1日現在)

人口

[人口] 37,835人
[世帯数] 16,677世帯
[総面積] 243.54km²

子育て

[保育園] 11園
[幼稚園] 13園
[認定こども園] 7カ所

交通

[路線バス] 7路線
[一般診療所] 19院

医療

[病院] 3院
[小学校] 13校
[中学校] 5校
[高等学校] 3校
[デマンドタクシー] 7カ所

公共施設

[図書館] 3館
[博物館・美術館] 3館
[文化ホール] 1館

その他施設

■ 井原リフレッシュ公園
■ 美星天文台
■ 中世夢が原
■ 経ヶ丸オートキャンプ場
■ 空間オートキャンプ場
■ 木野山キャンプ場
■ 井原運動公園
■ 井原市B&G井原海洋センター

イベント情報

井原線感謝デー[1月]、全国健康マラソン井原大会[3月]、井原桜フェスタ[4月]、井原市環境フェア[6月]、美星七夕まつり[7月]、芳井宵あかり[7月]、夏祭り[8月]、天の川まつり[8月]、はつらつ井原ふれあいフェスタ[10月]

そうじゅし 総社市

相談窓口

総合政策部 人口増推進室

〒719-1192 総社市中央1-1-1

TEL 0866-92-8308

E-mail jinkou-up@city.suja.lg.jp
<https://sumousoja.jp>

人口が増え続けている、みんなにやさしいまち

魅力いっぱい！
総社市

子育て世帯や高齢者、障がい者にやさしいまちとして、転入者の増加が続いています。

おいしいパン屋さんがたくさんある、パンのまち！

鉄道、高速道路IC、空港、近隣の大きなまちにもアクセスしやすく便利。



まちなかと田舎が程よく溶け合う、暮らすのに「ちょうどいい」まちだよ♪



INFORMATION

子育て環境

「子育て王国そうじゅ」をスローガンに、妊娠期から子育て期まで市民に寄り添う支援を行っています。子どもが遊べる「つどいの広場」では、妊娠さんや親子同士の交流もできます。市役所では、育児不安の解消、ひとり親家庭等の支援など、窓口を庁舎内でワンフロア化し、利便性の向上を図っています。

買い物環境

市内には、スーパー、ホームセンターや家電量販店等が複数あります。直売所では、地元産の新鮮な野菜や果物などを手軽に購入できます。商店街では、古民家を利用したコーヒーショップやカレー屋さんなどおしゃれで個性的なお店を巡ることができます。

医療環境

市内の病院・診療所、歯科医院など約70の医療機関があります。救急車が通報を受けてから現場に到着するまでの平均所要時間と、病院までの平均所要時間が全国平均よりも短く、救急患者に対応する医療機関も圧倒的に多いです。

交通環境

岡山桃太郎空港まで車で約50分、岡山自動車道総社ICまで車で約10分。市内には7つの駅があり、地理的条件は優れています。また、市内にはデマンド型乗り合いタクシー「雪舟くん」が運行し、自宅から目的地まで一乗車300円で行くことができます。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空き家リフォームの助成

定住するための空き家のリフォーム費用を助成(1/2上限30万円)

教育特区(英語等)の実施

小・中学校には、経験豊富な外語指導助手(ALT)を各校一人づつ配置。幼稚園にもALTを配置・派遣

そうじゅ商人(あきんど)応援事業補助金

空き家を改修し、事業等を行う際に、50万円以上の対象経費の1/2の額を補助(上限50万円)

DATA

データで見る
総社市のすがた
(令和5年7月30日現在)

人口

[人口] 69,691人
[世帯数] 29,549世帯
[総面積] 211.90km²

子育て

[保育園] 13園
[幼稚園] 16園
[認定こども園] 2園
[小学校] 15校
[中学校] 4校
[高等学校] 2校
[大学] 1校
[もみこみショール] 9カ所

交通

[路線バス] 4路線
[認定こども園] 雪舟くん

医療

[病院] 3院
[一般診療所] 36院
[歯科診療所] 29院

公共施設

[図書館] 1館
[文化ホール] 2館

その他施設

- 国民宿舎サンロード吉備路
- 備中国分寺
- 宝福寺
- 作山古墳
- 雪舟生誕地公園
- 鬼ノ城
- 福山城跡
- 砂川公園

イベント情報

そうじゅ吉備路マラソン[2月]、吉備路れんげまつり[4月]、正木山・鍵山トレイルラン[4月]、清流まつり[7月]、雪舟フェスタ[8月]、力石総社[8月]、市民文化祭[10~11月]、「第九」コンサート[12月]、SOJAイルミネーション[12~1月]

たかはしし 高梁市

相談窓口

市民生活部 住もうよ高梁推進課

〒716-8501 高梁市松原通2043

TEL 0866-21-0282

E-mail sumou@city.takahashi.lg.jp
<https://www.city.takahashi.lg.jp/site/sumouyo/>

長い歴史と伝統文化を受け継ぐ情緒豊かなまち

魅力いっぱい！
高梁市

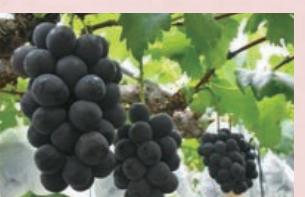
きめ細かな相談・サポートを行うために「移住コンシェルジュ」を配置しています。

結婚から妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援を実施し、ベビーファースト宣言も行っています。

トマト・ピオーネは県下最大級の産地。農業新規参入者の受入実績も豊富です。



「納得できる移住」移住者・地域に寄り添ったサポートを行っています。ありのままの高梁をを感じに来てください。お気軽にご相談ください。



INFORMATION

子育て環境

「子育て世帯の経済的負担軽減のための各種支援制度が充実し、子育て支援センター等によるきめ細かい相談体制が整っています。延長保育・預かり保育や病後児保育・放課後子ども教室・放課後児童クラブの実施など、働く子育て世帯へのサポート体制も充実しています。また、満18歳に達する年度末までの子ども医療費無償化やママサポート産師(保健師)の設置、市内全ての保育園・こども園で使用する紙おむつの支援等により、子育てを切れ目なく支援します。

買い物環境

大型スーパー・ホームセンター、家電量販店等は市街地に集中し、日常的な買い物は市内で完結します。また、地元農家さんが育てた新鮮な野菜などが並ぶ直売所も多く、休日は市内外から訪れるたくさんの方でぎわっています。

医療環境

市街地には民間医療機関、周辺地域では市立病院や診療所が地域医療を担っています。妊娠中の歯科健診が1回無料となる妊娠歯科健診制度のほか、高梁市消防へ事前に情報を登録することで出産予定医療機関等への連絡・搬送をスムーズに行うママ・サポート119など市独自の支援制度を設けています。

交通環境

岡山市とは、JR伯備線や岡山自動車道などで結ばれ、各地からのアクセスも容易です。路線バスの運行がない地域では、最寄の医療機関等まで市営の生活福祉バスやデマンドタクシーが運行しているが、便数が少ないため、市街地までのアクセス手段としても自家用車は欠かせません。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空き家情報バンク活用助成金

- ・空き家の購入: 最大100万円
- ・空き家の家財処分: 最大20万円
- ・空き家の改修: 最大30万円・空き家のDIY: 最大10万円

若者定住促進住宅助成金

- ・新築建築(用地・新築): 最大210万円
- ・中古住宅購入: 最大110万円

住宅リフォーム助成事業(子育て世帯)

- ・市内業者: 补助率1/10(上限100万円)
- ・市外業者: 补助率1/20(上限50万円)

DATA

データで見る
高梁市のすがた
(令和5年3月31日現在)

人口

[人口] 27,358人
[世帯数] 13,589世帯
[総面積] 546.99km²

子育て

[保育園] 4園
[幼稚園] 5園
[認定こども園] 3園

交通

[路線バス] 25路線
[コミュニティバス] うち小学校 1院

医療

- ・病院] 4院
- ・うち小兒科 1院
- ・一般診療所] 21院
- ・うち小兒科 5院
- ・歯科診療所] 4院
- ・うち歯科 1院
- ・救急病院] 3院
- ・歯科診療所] 15院

公共施設

- ・図書館] 1館
- ・博物館・美術館] 3館
- ・文化ホール] 5館

その他施設

- 備中松山城
- 吹屋ふるさと村
- 輢久寺庭園
- 保月の六面石碑と板碑
- 磐窟溪
- 笹神の文字岩
- 弥高山
- 夫婦岩

イベント情報

ふれあいマラソン[2月]、国橋まつり[4月]、町家通りの雑まつり[4月]、弥高つじ祭り[4月]、高梁音楽祭[5月]、備中たかはし松山踊り[8月]、マンガ絵本祭り[8月]、グランフンド高梁(ヒルクライム)[10月]、成羽愛宕大花火[11月]

にいみし

新見市



相談窓口

総務部 移住・定住推進課

〒718-8501 新見市新見310-3

TEL 0867-72-6114

E-mail iju213@city.niimi.lg.jp

https://www.city.niimi.okayama.jp/akurashi/

市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR備線（特急）で約1時間「新見駅」下車後、車で約5分
- 岡山桃太郎空港から車で約1時間10分
- 大阪から車で約2時間40分（高速道路利用）



魅力いっぱい！ 新見市

上質な肉質の千屋牛の産地であり、また、日本有数のカルスト地形の土壤や昼夜の寒暖差を利用したビオーネ（大粒ぶどう）や白桃など高品質な果物の生産地です。

リモコン式草刈り機や自走式噴霧器、空中散布式ドローンといった機器を使用したスマート農業を推進しています。

ICTを活用した教育の推進や小中学校などへALTを派遣し、英語教育にも積極的に取り組んでいます。

NPO法人 nimmi 代表理事 松田 礼平さん

『新見市移住交流支援センター』は、移住希望者の生活・住居・仕事などの各種相談から、移住後のアフターフォローまでワンストップで支援する総合相談窓口です。詳しくは、「え~くらし新見」で検索！



INFORMATION

子育て環境

高校3年生までの医療費無料化や多子世帯を対象にした保育料減免・無料化や副食費・教材費の無料化など子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。また市内には、公立の認定こども園が8園、保育園が4園あり、無料で利用できる子育て広場が5カ所あります。

買い物環境

日常生活で必要な買い物は市中心部のショッピングセンターなどでできます。その他にも、農産物直売所などがあり、地元農家さんが育てた新鮮でおいしい旬の野菜や果物を季節毎に味わうことができます。

医療環境

市内には病院が4院と歯科・内科等の診療所が31院、産科や小児科もあります。重病時にはドクターヘリにより、倉敷市の高度救命救急センターまで約20分で搬送する体制が整っています。

交通環境

市内の移動には、多くの人が自家用車を利用しますが、市内循環バスや路線バス、JRなどの公共交通機関も整備されています。JR新見駅は、伯備線、芸備線、姫新線の3路線が乗り入れています。また、東京駅を終点とする寝台特急サンライズ出雲号の停車駅にもなっており、高速道路ICが2カ所あります。



新見市は、高梁川の源流域に位置し、「井倉洞」「満奇洞」「鯉が窪湿原」など、四季を通じて自然を満喫できる地域です。また、清流高梁川のアユや岡山を代表する和牛「千屋牛」、大粒ぶどう「ニューピオーネ」、山菜料理など自然の恵みをいっぱいに受けた四季の味覚も堪能できます。また、他地域に先駆け、GIGAスクール構想に基づき、市内全小中学校において、1人一台端末（iPad）を活用した授業を実施するとともに、市内企業と連携したドローンプログラミング教育にも取り組んでおり、教育環境も充実しています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

新見市移住交流支援センター

新見市移住アドバイザーが常駐し、移住前から移住後のアフターフォローまでトータルでサポート

お試し暮らし支援事業

移住に向けた活動をするため、市内の指定施設へ宿泊する場合、1世帯当たり1泊2,000円で宿泊可能（上限30泊/年度）

空き家活用推進事業補助

居住する空き家の購入・改修・家財整理に対し、補助金を交付

DATA

データで見る
新見市のすがた
(令和5年3月31日現在)

人口

[人口] 26,894人
[世帯数] 12,600世帯
[総面積] 793.3km²

子育て

[保育園] 4園
[認定こども園] 8園
[幼稚園] 19院
[小学校] 15校
[中学校] 5校
[高等学校] 2校
[デマンドタクシー] 5カ所

交通

[路線バス] 56路線
[小学校] 15校
[中学校] 5校
[高等学校] 2校
[まちごとにまつり] 5カ所

医療

[病院] 4院
[一般診療所] 19院
[小学校] 15校
[中学校] 5校
[高等学校] 2校
[歯科診療所] 新見市営(ふれあい)バス

公共施設

[図書館] 3館
[博物館・美術館] 3館
[文化ホール] 5館

その他施設

[新見千屋温泉いぶきの里] グリーンミュージアム
神郷温泉
いぶきの里スキー場
まんざく運動公園
憩いとふれあいの公園
防災公園
いんき広場にいみ

イベント情報

スキー・スノーボード大会[2月]、神郷しゃくなげまつり[5月]、哲多すずらんまつり[6月]、御神幸武器行列[10月]、しんごう湖畔マラソン[11月]

自然の恵みと先進的な取り組みが盛んなまち



自然の恵みと先進的な取り組みが盛んなまち

新見市

相談窓口

企画財政部 地域創造課

〒719-0295 浅口市鴨方町六条院中3050

TEL 0865-44-9034

E-mail chiikiisozo@city.asakuchi.lg.jp
https://gooddays-asakuchi.jp/

市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR山陽本線で約35分「鴨方駅」下車後、徒歩で約3分
- 岡山桃太郎空港から車で約50分（高速道路利用）
- 大阪から車で約2時間40分（高速道路利用）



市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR山陽本線で約35分「鴨方駅」下車後、徒歩で約3分
- 岡山桃太郎空港から車で約50分（高速道路利用）
- 大阪から車で約2時間40分（高速道路利用）



自然の恵みと先進的な取り組みが盛んなまち

あさくちし
浅口市

日本一の天文台を備えた、美しい星空があるまち



魅力いっぱい！
浅口市



瀬戸内海に面した岡山県の西南部に位置し、気候は温暖少雨で、過ごしやすい地域です。晴天率が高いことから、京都大学岡山天文台が設置されています。



瀬戸内海の穏やかな気候に包まれ、雪もめったに降らず晴天に恵まれています。

小中一貫教育を導入し「中1」ギャップを緩和、多様な保育も提供。

JR駅、高速道路のIC、市営バスの運行で遠出も買い物も便利。

浅口市おかやま天文博物館マスコットキャラクター せいめいくん



INFORMATION

子育て環境

共働きをしながらでも利用しやすい環境を整えるため、幼稚園の認定こども園への移行を積極的に推進してきました。現在市内には3つの幼稚園、5つの認定こども園、4つの保育園、2つの小規模保育施設があり、多様な保育を提供しています。

買い物環境

JR駅（金光駅、鴨方駅）周辺には、スーパー・マーケット・ホームセンター・家電量販店などが多数出店しており、生活するのに困らない施設が整っています。その他にもJAや漁協の直営所等では、新鮮な山の幸・海の幸が豊富で、現地でしか手に入らない食材もあります。

医療環境

市内には病院が2院あるほか、小児科・内科・耳鼻咽喉科・整形外科・眼科・胃腸科・歯科など、生活に欠かせない一般診療所が29院あり、近隣中核市にある総合病院などでもJRやマイカーを使い簡単に行くことができる、安心して生活することができます。

交通環境

市営バス「浅口ふれあい号」が市内を無料で循環し、主に高齢者の方々の買い物や通院に利用されています。JR駅から離れた海沿いのエリアも路線バスが東西に走り、通勤通学に利用されています。タクシー会社も多めで、用途に応じてさまざまな交通手段を便利にご利用いただけます。大きなショッピングモールにはマイカー（国道2号のバイパスあり）・JRどちらでもアクセスは良好です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

保育料軽減・給食費の一部免除

3歳児未満の第2子の保育料を軽減（保育料55%、または10%減額）。また、同じ世帯であれば年齢を問わず第3子以降の給食費を免除

子ども医療費助成制度

満18歳までの子どもを対象に、保険診療（入院・外来）の自己負担額の全額を助成

空き家情報バンク制度

市ホームページ及び移住・定住ポータルサイトで空き家物件の募集・情報を提供

DATA

データで見る
浅口市のすがた
(令和5年3月31日現在)

人口

[人口] 33,232人
[世帯数] 14,430世帯
[総面積] 66.46km²

子育て

[保育園] 4園
[幼稚園] 3園
[認定こども園] 5園
[小学校] 7校
[中学校] 4校
[高等学校] 3校
[もみじまつり] 2カ所

交通

[路線バス] 2路線
[一般診療所] 16院
[小学校] 7校
[中学校] 4校
[高等学校] 3校
[もみじまつり] 2カ所

医療

[病院] 2院
[歯科] 1院
[救急病院] 1院
[歯科診療所] 13院

公共施設

[図書館] 3館
[博物館・美術館] 1館
[青佐鼻海岸]
[天草公園]
[藤波池キャンプ場]
[三ツ山スポーツ公園]
[金光スポーツ公園]
[三郎海岸]
[遙照山温泉]
[鴨方B&G海洋センター]

イベント情報

植木まつり[5月]、あさくち花火大会[8月]、よりしま海と魚の祭典[12月]

はやしまちょう 早島町

相談窓口

まちづくり企画課

〒701-0303 都窪郡早島町前瀬360-1

TEL 086-482-0612

E-mail kikaku@town.hayashima.lg.jp
<https://www.town.hayashima.lg.jp/>

市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR瀬戸大橋線(快速マリンライナー)で約10分「早島駅」下車後、コミュニティバスで約2分
- 岡山桃太郎空港から車で約35分
- 大阪から車で約2時間20分(高速道路利用)

魅力いっぱい!
早島町四国、九州、関西を結ぶ高速道路への
アクセスと公共交通が充実しています。切れ目ない子育て支援と
地域とつながるキャリア教育を実施しています。歴史的な建造物や路地空間などが点在し、
古くからの美しい町並みが残っています。

早島町まちづくり企画課

コンパクトな町内に、
生活に必要なものがそろっていて、
住み続けたいと思えるまちです!

INFORMATION

子育て環境

早島町は、「児島湾干拓のさきがけのまち」「い草と畳表のまち」「旗本の陣屋のまち」「金毘羅往来のまち」として江戸時代から栄え、平成28年には町制施行120周年を迎えました。岡山県下で最も面積が小さく、最も人口密度の高い早島町は、町を東西に走る国道2号と瀬戸中央自動車道の早島IC、岡山県総合流通センターが立地する交通、流通の拠点として大きな役割を果たすとともに、「住み続けたいまち早島」の実現のために町民総参加のまちづくりに取り組んでいます。

買い物環境

町内には、保育園3園、幼稚園1園、小学校・中学校が各1校あり、各学校と地域・行政が連携して子どもたちを育てる取り組みを行っています。預かり保育や放課後児童クラブの充実、夏休みの体験学習・土曜はやしま塾・英会話塾など子どもの「学びたい」をサポートします。また、早島駅から電車を利用することで、渋滞を気にせず岡山駅周辺でショッピングを楽しむことができます。

医療環境

小さな町内に複数の病院があるほか、隣接する都市にある大学病院、総合病院へのアクセスも良好安心です。

交通環境

JR早島駅からJR岡山駅までは快速で約10分到着します。また、岡山市・倉敷市の中心部へは国道2号によりアクセスが良好です。町内を循環する無料のコミュニティバスは人口カバー率95%で、福祉タクシー事業もあり、高齢者等にやさしく移動が便利です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空き家利活用助成事業

空き家バンクに登録された空き家の改修や家財道具の処分等をする経費に対して最大50万円を助成

こども医療費助成制度

満18歳までの子どもが受診した場合の医療費(保険診療分)の自己負担分を助成

起業家支援事業

町内での起業に係る対象経費に対して最大40万円を補助

さとしうわちょう 里庄町

相談窓口

まち整備課

〒719-0398 浅口郡里庄町大字里見1107-2

TEL 0865-64-7216

E-mail machiseibi@town.satosho.lg.jp
<https://www.town.satosho.okayama.jp/>

市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR山陽本線で約40分「里庄駅」下車後、徒歩で約10分
- 岡山桃太郎空港から車で約1時間
- 大阪から車で約2時間45分(高速道路利用)

魅力いっぱい!
里庄町大手企業や
全国有数の優良企業が立地。町内から町外まで
抜群のアクセス環境。学校では
児童・教員全員で食堂給食。

里庄町イメージキャラクター 里ちゃん



INFORMATION

子育て環境

買い物環境

町内には複数のスーパー・コンビニエンスストアが出店していますが、少し足を延ばせば、近隣の中核市である福山市や倉敷市にも30分程度で移動が可能で、大型商業施設でのショッピングも気軽に楽しむことができます。

医療環境

町内には、病院2カ所、診療所3カ所、歯科診療所4カ所の医療機関があります。また、里庄町役場に隣接する「健康福祉センター」においても、町民の皆さんのが健康でいきと暮らせるよう、健康相談、健康教育、健康診断などの各種保健事業を実施するなど、住民が主体的に健康づくりに取り組める支援をしています。

交通環境

近隣中核市への良好なアクセスを可能とする、国道2号、JR山陽本線、山陽自動車道を身近に利用できる環境にあります。また、生活道路である町道については、生活の利便性向上だけではなく、通学の安全確保・緊急車両の迅速な移動の観点から、拡幅などの改良や新設の整備を着実に進めています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

幼稚園・保育園の保育料の無料化

幼稚園保育料は無料、保育園保育料は2人目以降が無料

学童保育・預かり保育(延長保育)

教育時間終了後及び長期休暇中に学童保育・預かり保育を開所

子ども医療費助成制度

岡山県内の医療機関で満18歳に達した日以後の最初の3月31日までの子どもは医療適用医療分について、自己負担の支払いが不要

DATA

データで見る
里庄町のすがた
(令和5年3月31日現在)

DATA

データで見る
里庄町のすがた
(令和5年3月31日現在)

イベント情報

マラソン・駅伝大会[2月]、早島公園夜桜ライトアップ[3~4月]、早島・倉敷花ごま祭り[7月]、備中はやしま夏まつり[8月]、生涯学習まつり[10~11月]、花ござピンポン世界大会[11月]、早島ふるさと音楽祭[12月]

イベント情報

健康まつり・体力づくりふれあいマラソン大会[2月]、立志式[2月]、暁天座禅[7月]、夏まつり里庄[8月]、ロボットコンテスト[8月]、厚生体育大会[9月]、産業文化祭[11月]

やかげちょう

矢掛町

相談窓口

産業観光課

〒714-1297 小田郡矢掛町矢掛3018

TEL 0866-82-1016

E-mail ijyu@town.yakage.lg.jp

http://www.town.yakage.okayama.jp/ijyu/



市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR伯備線経由
井原鉄道で約50分「矢掛駅」
下車後、徒歩で約5分
- 岡山桃太郎空港から車で約1時間
- 大阪から車で約3時間
(高速道路利用)



魅力いっぱい！ 矢掛町

定住促進補助が豊富で、
空き家、新築両方に補助制度があるので
快適な生活をサポートできます。

町内にこども園、保育園、各地区小学校、中学校、
高校まであり、また医療費も18歳まで無料。

重要伝統的建造物群保存地区でもあり、
本陣、脇本陣が
現存する町並みが色濃く残っています。

矢掛町産業観光課



矢掛町は、岡山県の南西部に位置し、小田川とその支流である美山川流域に開けた、緩やかな丘陵に囲まれた盆地を成しています。町の東西を国道486号、鉄道井原線が走り、山陽自動車道の笠岡・鴨方・玉島ICへは約15~20分で接続し、交通の利便性に優れています。年間の平均気温は14.3℃であり、雪はほとんど降らず、温暖な気候と自然環境に恵まれた地域です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空き家改修補助

町内の空き家の有効活用による定住人口の増加を目的とし、補助対象経費の2分の1以内(補助上限100万円/物件)を補助

定住促進助成金制度

定住人口の増加と少子化対策を図り、また世代間の相互扶助による生活向上、地域活性化のため、町内に住宅を新築した人に対し、建築費用の10分の1を最大で200万円まで助成

結婚新生活支援事業

結婚を機に新たな住居に引っ越しする人を対象に引越費用等を助成(最大60万円)

DATA

データで見る
矢掛町のすがた
(令和5年3月31日現在)

人口

[人口] 13,356人
[世帯数] 5,454世帯
[総面積] 90.62km²

子育て

[保育園] 3園
[認定こども園] 1園
[小学校] 7校
[中学校] 1校
[高等学校] 1校
[託児施設] 1カ所

交通

[路線バス]
2路線
[コミュニティバス]
ふれあいバス

医療

[病院] 1院
[一般診療所] 6院
うち小児科 5院
救急病院 1院
[歯科診療所] 6院

公共施設

[図書館] 1館
[博物館・美術館] 1館
[文化ホール] 1館

その他施設

■ 矢掛町総合運動公園
■ 鬼島キャンプ場
■ 矢掛町B&G海洋センター
■ 矢掛屋温泉浴別館
■ 桃源郷はなしの里

イベント情報

矢掛本陣マラソン全国大会[2月]、華まつり[3月]、椿まつり[4月]、海棠まつり[4月]、吉備公祭[5月]、宇内ホタル観賞旬間[6月]、行灯まつり[8月]、大名行列[11月]、自然薯まつり[11月]、山ノ上干柿まつり[12月]